

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	水害や台風、土砂災害等、自然災害の対策が不足している。	水害や台風、土砂災害等の自然災害の対応方法を習得する。	水害や台風、土砂災害等の自然災害の対応方法を習得する。事業所内の危険個所の確認や非常時に集まることのできる職員数の確認等、具体的な対応方法を構築していきたい。	12 ヶ月
2	33	重度化した場合や終末期のケアに関する研修が不足している。	重度化した場合や終末期のケアに関する研修を行いケアに関する不安を減らす。	「痛みの緩和ケア」・「安楽な姿勢」等を含めた研修を行い終末期のケアの習得に努めたい。	12 ヶ月
3	36	その方に応じた、適切な声掛けが出来ていない時がある。	その方に応じた、適切な声掛けの方法を習得する。	難聴の方や意思の疎通が困難になった方にも非言語コミュニケーション等の方法を学ぶ機会を持ちその方に応じた声掛けを行っていきたい。	12 ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月